

**別紙** プログラム（プログラムは都合により変更する場合があります。）

	時間	内容
1 日目 「過去をひも解く」	13:30	○開会・あいさつ・オリエンテーション
	13:40 (20分)	○セッション0 [近隣県の社協最前線] 基調実践報告 ここ数年で表出した多種多様な地域の課題に、常に地域を中心に社協が目指す姿を追い続け対応する富山県氷見市社協の実践を共有します。 実践報告：森脇 俊二 氏（富山県氷見市社会福祉協議会 事務局次長）
	14:00 (100分)	○セッションI [現在をひも解く] 全員参加型ディスカッション 社会情勢や国の施策、それによる地域住民のあり方の変容から、今の現場で活動されている市町村社協の実践を共有し、各分野・事業のもつ課題や成果を踏まえて、社協ならではの「強み」を見出し、これから社協が目指すところは何か、全員参加で方向性を探ります。 コーディネーター：土屋ゆかり 氏（長野市社会福祉協議会地域福祉課主幹・まいさば長野市所長） コメンテーター：森脇 俊二 氏（再掲）
	15:40	休憩
	15:50 (120分)	○セッションII [過去をひも解く] 鼎談 県内で実践してきた地域福祉やボランティア活動の推進、社会に発信してきたソーシャルアクションをひも解き、社協の強みを活かした実践を学びます。 出演者：渋谷 篤男 氏（中央共同募金会 常務理事） ※元全国社会福祉協議会常務理事 小池 正志 氏（長野県社会福祉士会 事務局長） ※元長野県社会福祉協議会事務局長 沖 弘宣 氏（飯綱町社会福祉協議会 事務局長） ※現長野県地域福祉支援計画策定分科会委員長
	17:50	移動
	18:20	○セッションIII 情報交換会 1日を振り返りながら参加者・出演者同士の情報交換を通して県内社協の横のつながりづくりをおこないます。
	20:30	○1日目終了
2 日目 「未来を描く」	9:00 (180分)	○最終セッション [未来を描く] 自社協の現状分析と将来への展望 「社協・生活支援活動強化方針」と「第2次アクションプラン」を確認し、チェックリスト等の活用を通して、各社協が目指す地域の姿を見据えた事業・活動の分析と、今後の各社協の展開を考えます。 進行：平井 庸元 氏（全国社会福祉協議会 地域福祉部 副部長）
	12:00	○閉会